

令和2年度 第4回理事会 議事録

- [1] 理事会の決議があったものとみなされた日 令和3年3月31日
- [2] 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 理事 寺澤忠興
- [3] 理事総数 9名、監事総数 2名
- [4] 議案
 - (1) 理事の選任
 - (2) 令和3年度事業計画
 - (3) 令和3年度予算(案)

[5] 審議経過及び審議結果

令和3年3月31日、理事寺澤忠興が理事及び監事の全員に対して、理事会の目的である議案について、上記内容の提案書を発し、当該提案について令和3年4月9日までに理事の2/3以上から同意する旨の意思表示を、監事の全員から異議がない旨の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

上記決議を明確にするため、本議事録を作成し、理事全員及び監事全員が次に記名押印する。

令和3年3月31日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 理事会

代表理事代行 西 出 紀 久 (印)

理事 加 藤 隆 (印)

理事 寺 澤 忠 興 (印)

理事 安 藤 直 樹 (印)

理事 岡 野 美 幸 (印)

理事 秋 山 小 南 (印)

理事 奥 村 直 生 (印)

理事 丸 山 忠一郎 (印)

理事 下 島 正 幹 (印)

監事 宮 山 尚 之 (印)

監事 中 越 一 統 (印)

令和2年度 第4回理事会

令和3年3月31日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校 朝陽会

第 1 号議案 理事の選任

1. 代表理事の選任

- ・田中俊郎氏が辞任して、空席になっている代表理事に橋本健一朝陽同窓会会長を選任します。
- ・これに伴い、西出紀久理事は代表理事代行を辞任します。

第 2 号議案 令和 3 年度事業計画

1. 令和 2 年度の館山寮再建状況

- ・第一期工事として、男子用風呂とトイレの改修工事及び男子宿泊棟の解体撤去工事を終了しました。(解体、改修費用総額 1,622 万円)
- ・男子宿泊棟の再建については、令和 2 年度の臨海教室に間に合わせるように計画したものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため同窓会活動が制限され、理事会及び朝陽同窓会代表幹事会での決定が遅れたため、また館山地区の施工業者への建設需要が依然としてひっ迫していることもあり工事日程が確保できずに断念いたしました。
- ・再建募金の状況は、年度末で 27 百万となる見込みです。

2. 令和 3 年度の館山寮再建計画

- ・再建委員会の再編、及び委員会規程の制定
名称を館山寮再建実行委員会に変更し、委員会規程を定め、委員会の任務・委員の任命方法・委員名などについて、朝陽同窓会の役員会の合意を得た上で、早急に理事会、評議員会に対して上申します。
- ・一級建築士の任命
既存建物の不適格部分の是正、館山地区工務店では設計監理が外注になるなどの事情があり早い時期に工事を総括できる設計士を任命する必要があります。
設計士に委嘱する業務の内容・委嘱先候補・費用・期間などについては、館山寮再建実行委員会と同様朝陽同窓会の役員会の合意を得た上、早急に理事会、評議員会に対して上申します。
- ・現存の建物が経年によって建築基準法等に合致しなくなってしまうことが判明し、男子寮を再建するには既存の不適格部分を是正しなければならないので、まず今年度はその工事を優先します。具体的な案件は浄化槽の更新、船倉とシャワー室の防火構造化などです。
これらについての建築仕様・建築依頼先・予算などについては朝陽同窓会の合意を得た上、7 月末までに理事会、評議員会に対して上申します。
- ・男子宿泊棟の再建、その他女子棟の改修などは、年度の後半に提案いたします。

3. 臨海教室実施

- ・女子棟、女子新棟を使い一泊二日の日程で 8 期 12 日間行うことが検討されています。
実施する場合、教員、水泳部 OBOG のための宿泊施設が足りないため、香地域の集会場、トレーラーハウス等のレンタルが必要になります。
同窓会として、学校の求めに応じて資金の援助をすることで予算編成をしています。

- ・同窓生に対する館山寮の開放
臨海教室の前後 2～3 週間程度同窓生に開放したいと考えています。
開寮期間中の管理を依頼している朝陽水泳会と細部の打ち合わせを行います。

5. 従来からの継続案件は引き続き支援または検討します

- ・朝陽バラ会への支援、
- ・旧水上寮の跡地の活用問題

第 3 号議案 令和 3 年度予算(案)

1. 再建募金・保険金収入及び再建工事関係支出

単位：万円

資金収支	3 年度予算	2 年実績見込	元年実績
再建募金収入	仮 500	601	2,144
保険金収入	—	—	8,659
第一期工事支出	—	−1,512(*2)	−158(*1)
第二期工事支出	−5,000(*3)	—	—
繰越金	5,234	9,734	10,645

* 1 設計委託費及び台風被害片付け費用

* 2 男子宿泊棟解体撤去費及び男子風呂・トイレ修繕改修費用

* 3 設計委託費、浄化槽取替、不適格建築是正費用、男子宿泊棟建替費用の半額

2. 経常収益

- ・賛助会員受取会費は納付率を実勢から判断して 80%とした。

(2 年度 84%、元年度 83%、30 年度 83%、29 年度 85%、28 年度 82%、27 年度 68%)

単位：万円

主な項目	3 年度予算	2 年度実績見込	2 年度予算
賛助会員受取会費	384	404	398
寮使用料収入等	330	0	30
PTA 寄付金、募金	11	0	20
計	725	404	448

* 再建募金は朝陽同窓会の預かり資産となっている、年度末見込み 2,745 万円

3. 経常費用

- ・減価償却費は寮本体の減価償却期間が終了したので減少する。
- ・臨海教室は一泊二日で実施することを前提にした。
- ・一般宿泊は、例年の半分の定員とした。

単位：万円

主な項目	3年度予算	2年度実績見込	2年度予算
減価償却費	380	554	557
委託費等	436	60	216
光熱水・燃料費	59	34	27
消耗品費	23	0	17
修繕料	20	13	50
賃借料	39	0	16
トレーラーハウス賃借料	210	—	—
保険料	33	31	40
助成金、負担金	21	21	12
管理人費用	50	50	50
その他	59	18	50
計	1,330	781	1,035

4. 経常収支増減額（経常収支－経常費用）

- ・令和3年度収支は－605万円、減価償却費とトレーラーハウス賃借料を除くと現金収支はほぼトントンとなる。

単位：万円

経常収益	3年度予算	2年実績見込	2年度予算
当期経常増減額	－605	－377	－587
(除く減価償却費)	－225	177	－30

5. 特別損失

- ・令和2年度は、滅失した男子宿泊棟の解体撤去費用。

単位：万円

	3年度予算	2年度実績見込	2年度予算
特別損失	0	557	540

註) 浄化槽や男子棟の建築に関する予算は別途理事会の審議の上計上するので、今回の予算案では計上しない。